

佳作 溫かい心



タン ティ ビック ゴック
TANG THI BICH NGOC
国 籍 ベトナム
職 種 工業包装
実習実施者 マップス株式会社
監理団体 西日本海外業務支援協同組合

みなさんは日本人にどんなイメージを持っていますか？私は日本に来る前、日本人と言えば厳しくて、冷たいイメージがあり、日本に行くのはとても不安でした。初めて家族と離れて一人で暮らさなければならないし、困ったことがあればどうすればいいだろう、日本人に叱られたらどう乗り越えればいいだろうなど、不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、ある人との出会いで、不安な気持ちがパッと消えていきました。

会社に行った初日に、偉い人たちの前で自己紹介をしなければなりませんでした。しかし、恥ずかしさと緊張で身体が固まって、声がでなくなってしまいました。そんな時、隣にいた日本人社員の「彼女」が私の気持ちを分かってくれたようで、小声で「頑張って」と励ました。一瞬で心が温かくなりました。冷たい日本人が私を励ましてくれるなんて思いもしませんでした。自己紹介の後は、お弁当を食べながら彼女と色々話をしました。お弁当の食材、ベトナムのことなど日本語がわからない時は、身振り手振りで熱心に説明してくれました。本当に感動しました。そんな親切な彼女ともっと楽しくいろいろな話をしたり、日本文化ももっと知り

たくなりました。その日から彼女のことを「ママ」と呼んでいます。

ある時、東京の姉に会いに行きたいと話をするとき、ママは「ちょうど用事があって、東京の方に行こうと思っていたの、一緒にいこう」と誘ってくれました。私に会ってからまだ数ヵ月しか経っていないのに、切符の買ひ方から駅への行き方まで全部ママが教えてくれました。何時に起きて、何時に出発するかまで紙に書いて説明してくれました。その時から、私とママはもっと仲がよくなりました。まるで本当の親子のようです。

毎朝ママに元気な顔で会うために、早く会社に行きたいたいです。「ゴックちゃんおはよう。」と優しい声を聞くと一日元気になります。ママに会えて本当によかったです。日本語だけでなく、日本の文化についても教えてくれました。私はいつもハンカチを持つようにしています。それは、使い捨てペーパーを使わず、ハンカチを使えば資源の節約になるとママが教えてくれたからです。

昨年のお正月はママが家に招待して、日本の伝統的な食事をごちそうしてくれました。ママの家族と一緒にゲームをしたり、ドラマを見たり、笑いが止まりませんでした。幸せな人は周りの人の心も温めるんだなと思いました。いつも笑顔でいれば、絶対親切な人に出会えるんだなと思いました。ママとの出会いに心から感謝しています。私もママのように人の心を温められるような人になりたいと思います。

みなさんもいつも輝く心で人に優しく笑顔で生きていれば、絶対誰もがあなたに優しくしてくれるよ。勝手なイメージや人の見た目で判断するのではなく、心で感じてください。